

★えんがる 議会だより



小さな瞳が見つめる

大きな未来に向けて～生田原保育所入所式～

施政執行方針	P 2
特集！（仮称）えんがる町民センター	P 4
平成30年度一般会計予算	P 6
予算審査特別委員会一問一答	P 8
一般質問	P 18
えんがある話・編集後記	P 24



秋元 直樹



阿部 君枝

16議員 慎重



一宮 龍彦



稲場 仁子



佐藤 昇

審



前田 篤秀 議長

議



今村 則康 副議長



佐藤 登



高橋 義昭



前島 英樹

竹中 裕志
委員長

山本 悟



山谷 敬二



渡部 正騎

3月定例会

3月定例会は、3月8日から16日まで9日間の会期で開かれました。

初日に町長は施政執行方針を表明し、総合計画の6つの基本方針に基づき主な施策を掲げました。

また、町長から提出のあった条例改正や補正予算など議案28件、議員提出議案5件を審議し、原案のとおり可決しました。

一般質問は2人の議員が、交流人口の拡大に向けた公共看板の新設及び維持管理、マウレ山荘関連施設整備について論戦を展開しました。

平成30年度の一般会計、特別会計など7会計は、予算審査特別委員会を設置し（委員長竹中裕志議員）、集中審議を行い、すべての予算を原案のとおり可決しました。

「元気で愛情あふれるまちづくり」に向けて

町長
佐々木 修一

人と自然に思いやりのあるまちづくり

●日常生活を支える基盤づくり

- ・JR石北本線の存続
- ・道路交通網の整備、維持管理

安全・安心で住みごこちの良い暮らしの場づくり

●利便性向上及び危険に対する備えを充実

- ・上下水道の充実（白滝浄水場建設、安国予備地下水源開発）
- ・防災体制の充実

活気と創造性にあふれ、未来につながる産業づくり

●第1次産業の明るい未来に向けた取組み

- ・奨励作物の振興、担い手確保、飼料基盤整備
- ・東京オリンピックへの展示林活用
- ・道の駅整備、国内外に向けプロモーション

住み慣れたところで健やかに暮らせる生活づくり

●互いに支えあう、優しいまちづくり

- ・保健予防の普及に取り組み、地域医療を確保
- ・きめ細かな相談体制による子育て環境の充実

文化を守り、未来につなげるふるさとづくり

●ふるさとへの誇りと愛着を醸成

- ・生きる力を育み、地域社会との連携を強化
- ・各世代が学べる環境の充実
- ・大会・合宿等を誘致し、交流人口を増加

町民と町が気軽に対話できるまちづくり

●町民とのパートナーシップを構築

- ・広報広聴の充実を図り、町民意見を反映
- ・自治会等のコミュニティ活動を支援

施政執行方針

6つの基本方針に基づく

未来へ向けたまちづくり

特集

(仮称) えんがる町民センター整備事業

平成 33 年 夏ごろオープン予定！
本年度実施設計委託などの予算を計上

3つのコンセプトから にぎわいを創る

- ① 文化芸術振興の拠点となる施設
- ② バリアフリー・防災・環境に配慮した使用者にやさしい施設
- ③ まちとつながるにぎわいを創出する施設

♪主な施設内容♪

- ・ 固定席 600 席程度の「大ホール」
- ・ 多目的な利用を想定した「小ホール」
- ・ リハーサルや音楽・ダンス等の練習の場として「リハーサル室」
- ・ バンドや太鼓の練習に使用できる「スタジオ」
- ・ 町民活動のための「多目的室や和室」
- ・ 調理研修や各種パーティー及び炊出しに使用できる「調理研修室」
- ・ エレベーターも備え、駅へのアクセスを容易にする「公共歩廊」

北側から建物を見る

南側岩見通から建物を見る

※このパース図はイメージで、施設の詳細は現在検討中です

西側鳥瞰パース

遠軽 IC 道の駅いよいよ着工

平成 30 年度一般会計予算 4億9174万円計上!!

新年度予算審議 予算審査特別委員会を設置

(竹中裕志委員長)
平成30年度遠軽町一般会計を含む7会計の予算については、議長を除く15人の議員で予算審査特別委員会を設置し、4日間にわたり審査した結果、本会議において全会一致で可決しました。

財源は 過疎対策事業債 同額程度を見込む

歳入とは、納めていた 遠軽IC道の駅整備事業に、過疎債が見込まれておりますが、その償還額の7割を国が、返済期間の12年にわたり遠軽町に地方交付税という形で支払われる仕組みに町債(ごみ処理施設整備事業債)の減が挙げられます。

歳入

地域の魅力発信 基地として期待

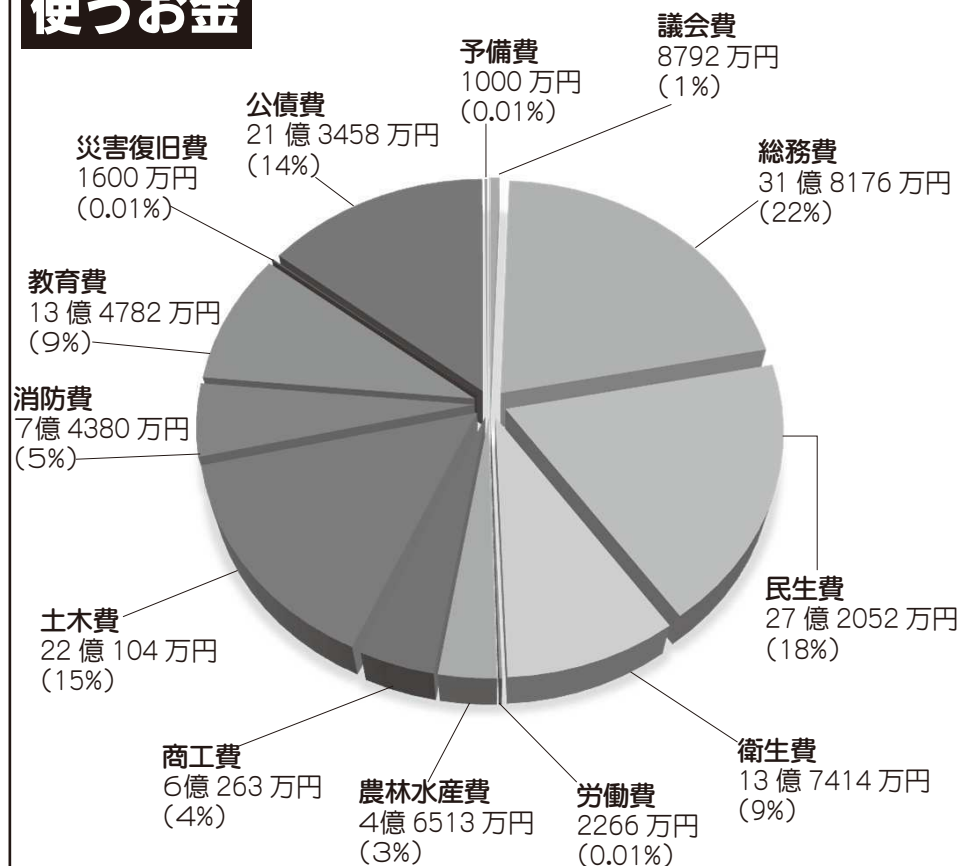
歳出

歳出とは、公共事業や皆様の生活のために使われるお金です。
歳入と同じく6億8千万円の減となっております。その主な要因として、ごみ処理施設整備事業の完了、その他普通建設事業費(公共事業)の減少に伴うものです。

注目の遠軽IC道の駅整備事業の内訳は次のとおりです。

- 本体工事 2億9709万円
- 外構整備 (2年継続費) 1億5980万円
- ロッジ解体 763万円
- リフト等設計 2480万円
- 監理業務(2年継続費) 243万円
- 源泉施設整備事業 1億5801万円
- 山の手団地公営住宅長寿命化改修工事 2億9578万円
- ふくろ団地公営住宅建設工事 1億9560万円

使うお金

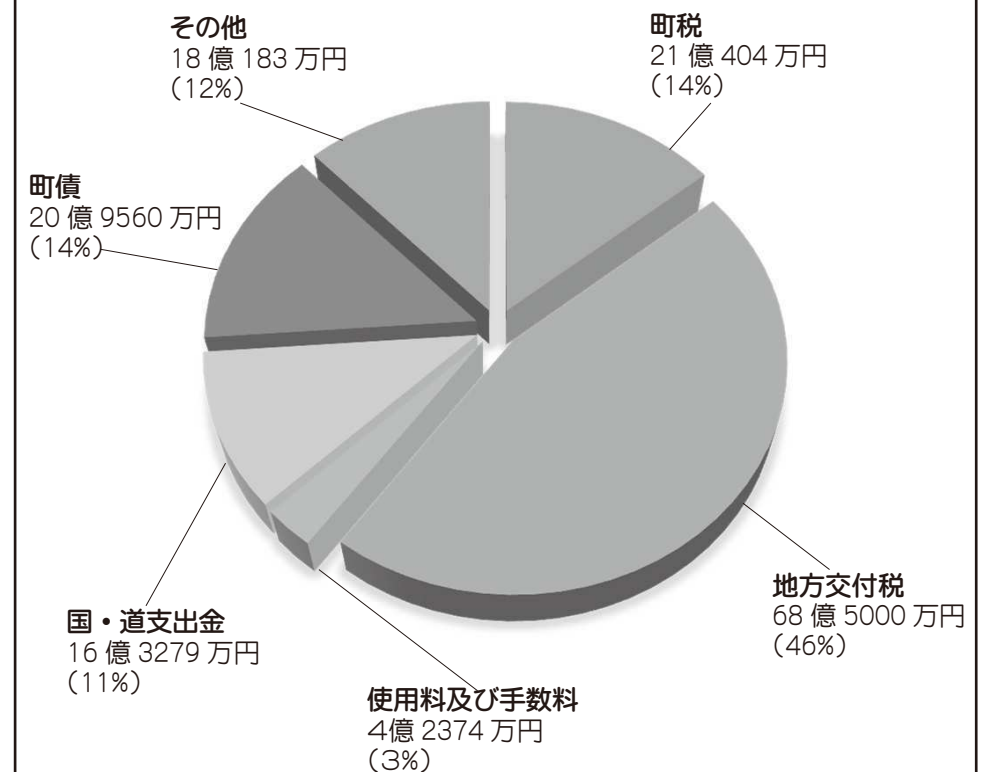


一般会計 予算総額 149億800万円



～ロックバレースキー場頂からオホーツク海を望む～
オホーツク海の玄関口から地域の魅力発信!!

入るお金



新年度予算審議



総務部②

- 遠軽高等学校通学者等助成・・・1566 万円
 - ・遠軽地区以外から通学、下宿している生徒の保護者に対し助成
- 大型免許等資格取得支援・・・711 万円
 - ・けん引、二種等の免許取得費用を助成
- 貸切バス利用事業・・・330 万円
 - ・小中高の児童生徒が部活動等に使用する貸切バスの費用を助成
- 公用車更新・・・1918 万円
 - ・町長公用車、本所及び支所の公用車を更新



通学者等助成は通学及び下宿等の費用を一部助成

予算の使い道は？

※質問は主なものを要約して掲載しています

総務部①



- (仮称) えんがる町民センター整備事業・・・8937 万円
 - ・外構等実施設計業務委託
 - ・基本設計・実施設計委託
- 遠軽 IC 道の駅整備事業・・・4 億 9174 万円
 - ・本体工事
 - ・外構整備
 - ・ロッジ解体
 - ・管理業務
 - ・リフト等設計



今以上に愛されるロッジに



役場も「おもてなし」

佐藤 昇



一般管理費

総務一般経費
庁舎の表示板を多言語化に

国際化に対応するため、遠軽町庁舎内にある、部や課等の表示、案内板などを多言語化すべきと考えられているがどうか。

企画課長
外国人の来庁状況などを調査しながら、必要があれば検討します。



まずは交流人口を

岩澤武征



企画費

移住・定住促進事業
移住者に思いついた支援策を

移住・定住をしてもらうために、思いついた支援を考えてもよいのでは。

企画課長
移住・定住に結びつくよう関係各課との連携や工夫をしながら、制度の見直しを含め検討します。



優しさも添えて

秋元直樹



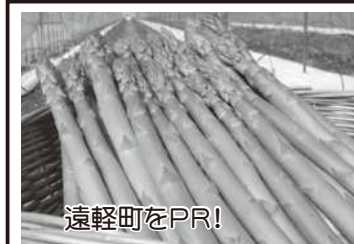
通費
対策

地域公共交通事業
乗り合いするメリットの創出を

現在、生田原地域で運行しているデマンド型乗り合いタクシーは、料金は何人で乗っても1人400円となっている。

乗り合いするメリットを創出するため、その場合の割引を行う考えはないか。

企画課長
本事業は、運行開始から1年半ほど経過したところですが、利用者の声や利用実態などを踏まえ今後検討します。



遠軽町をPR!

前島英樹



一般管理費

総務一般経費
ふるさと納税者謝礼用特産品について

ふるさと納税者謝礼用特産品の件数と還元率はいかほどか。

今後、遠軽町の特産品のPRとして、リニューアルする考えはないか。

総務課長
今年度は現在1079件の寄附を受納、還元率は3割以内です。

また、特産品は、アスパラ、じゃがいもで95%を占めており、随時見直しをしていきます。



友好の証の品々

今村則康



一般管理費

総務一般経費
バストス市入植90周年記念式典参加

ブラジル・バストス市入植90周年記念式典参加について、訪問団の在り方を検討し、対象人数、対象職域、対象年齢等を広げる考えはないか。

企画課長
当初町長、町議会議員及び随行者の3人で予定しておりましたが、関係団体等とも相談し、再度検討します。



知の拠点として期待

阿部君枝



企画費

企画一般経費
遠高通学者助成に所得制限を

町外より遠軽高等学校へ学ぶ学生に、下宿等に対して一部助成をしているが、所得制限を設けるべきでは。

企画課長
遠軽高等学校を維持・存続させるためにも、今のところ財政の許す限り、所得制限は考えておりません。



スキー場の大事な要素

山本 悟



企画費

地域拠点施設整備事業
スキー場リフトの更新

ロックバレースキー場リフト更新設計業務委託について、委託内容はどのようなものか。

室長
ロックバレースキー場リフトの老朽化に伴い更新工事のため、ルート上の検討を含めた実施設計及び照明・ゲレンデの拡幅・夏場のアクティビティなどの計画設計業務委託を行うものです。



えんがるストーリーより

佐藤 昇



通費
対策

バス路線確保事業
町内循環バスについて

町内循環バスについて、豊里団地を通過してほしいという声があるが、路線に組み入れることはできないか。

企画課長
今後、道の駅や町民センター建設が予定されていることから、総合的に判断しながら検討します。

新年度予算審議 町民の暮らしはようになる？

※質問は主なものを要約して掲載しています

経済部①

- 展示林活用事業・ビレッジプラザ・・・604 万円
・2020オリンピック関連事業
- 畜産担い手育成総合整備事業・・・4988 万円
・白滝地域、丸瀬布地域、遠軽地域
草地整備改良
- 畑地帯総合整備事業・・・1819 万円
・生田原地域（安国）平成 28～34 年まで
- 道営草地整備事業・・・750 万円
・牧場、採草地など整備
- 小規模土地改良事業・・・1800 万円
・遠軽地域美山地区農地保全、生田原地域
豊原地区保全
- 交流促進施設やまびこ
温水 1 次ポンプ等更新・・・460 万円
・ポンプ更新等及び監視装置改修



自慢の泉質をPR



「種」から育った木で夢も育む

山谷敬二
農政林務課長

箱わなは、現在 18 基保有しており、充足された状態ですが、必要に応じて整備してまいります。

山内敬二
林業振興費

鳥獣被害防止対策事業
キツネ箱わなの予算は

町内各地域でキツネの出没が確認されているが、箱わなの予算が計上されていない理由はなぜか。

山谷敬二
農政林務課長

展示林の取組みについて

北海道家庭学校にある 1964 東京オリンピッククレーターの森林（展示林）の活用と、今後の町有林の在りかたをどう考えているのか。

山谷敬二
林業振興費

森林・林業活用事業

展示林については、引き続き関係機関に対し、オリンピックでの木材活用の要請を行ってまいります。

稲場仁子
農政林務課長

植えて育ち切る

造林事業請負費が倍増しているが、計画通りの実施が可能なのか。

稲場仁子
林業振興費

町有林整備事業
計画通りの実施は可能か

造林事業請負費が倍増しているが、計画通りの実施が可能なのか。

民生部①

- 介護人材育成事業・・・100 万円
・介護職員初任者研修費用を助成
- 高齢者のりもの乗車助成事業・・・606 万円
・70 歳以上のバス及びハイヤー利用料を助成
- 学童保育事業・・・1975 万円
・児童館、学校、公民館で実施
- 上武利地区給水施設整備事業・・・1 億 5801 万円
・丸瀬布地域配水池増設、水道管布設
水源施設等
- 生活安全灯改修工事・・・1461 万円
・遠軽地域 26 灯、生田原地域 40 灯



今後もニーズは増え続けるか

阿部君枝
保健福祉課長

不妊治療にも助成を

不妊に悩んでいる人たちにに対し、北海道の特定不妊治療助成事業と併せて、町として独自の助成制度を検討してはどうか。

阿部君枝
母保費

妊婦健診事業

現在道が実施する事業により対応しているが、今後、道内各市町村の実施状況を見ながら検討していきます。

岩澤武征
保健福祉課長

介護人材育成のための予算増額を

介護に携わる現場の人材は不足している。その人材を育成するための予算を増やす必要があるのではないか。

岩澤武征
社会福祉総務費

介護人材育成事業

必要なのは優しく

介護職員初任者研修の受講者を対象に事業を実施しており、今後も受講状況を見ながら、継続的に取り組んでいきます。

高橋義昭
生活課長

ごみ分別の手引き

ごみの減量化については、広報等により周知を行い、町民や事業者の協力をいただきながら、取り組んでいきます。

高橋義昭
芥処理費

ごみ処理場管理事業

えんがるクリーンセンターが供用開始され、ごみ処理能力が向上したが、ごみを減らす努力も必要と考えるが今後のごみ排出削減対策は。

黒坂貴行
住民生活課長

乳幼児等医療費助成事業

美幌町が通院医療費助成を中学生まで拡大する。

黒坂貴行
医療費

乳幼児等医療費助成事業

遠軽町で実施した場合、多額の負担が発生すると考えられるが、その際の負担額を調査し、対象拡大を検討する考えはないか。

新年度予算審議

今後のまちづくりは？

※質問は主なものを要約して掲載しています



相乗効果を期待する



佐藤 登

農業費
農産物直売・食材供給施設管理事業
白滝道の駅について

白滝道の駅の利用が年々減少しているおり、直売所を廃止して休憩トイレのみのパーキングエリアにすべきではないか。

白滝総合支所産業課長
白滝道の駅は、平成29年度末で過去最大となる利用者数が見込まれ、12月議会では新たに指定管理者の議決をいただいたところ。



妙手はないか



渡部正騎

商工業費
商店街助成事業
空き店舗の有効活用は

目的である「商店街のにぎわいと安全を維持」に向け、国の補助金を利用した空き店舗を有効活用するよう制度はないか。

商工観光課長
町の補助金では、店舗近代化補助を活用できる場合があります。また、国の補助金については、対応できるメニューがないか検討していきます。



地域住民の生命線



稲場仁子

企業費
水道事業会計
なぜ予備水源が必要なのか

安国地域の予備水源開発業務委託が計上されているが、予備水源の確保が必要となった経緯と、今後も含めた事業内容は、

水道課長
安定的な水量確保と、将来の揚水ポンプ更新時における予備水源が必要のため、新たな井戸を設置するものです。



人をまちなかに誘導



佐藤 登

商工業費
岩見通広場駐車場管理事業
駐車場を廃止すべき

使用料金を考慮すれば、駐車場を無料化して、一般駐車サービスの提供をすべきではないか。

商工観光課長
定期駐車及び一般駐車サービスの提供することにより、中心市街地の活性化を図っています。



中心市街地のあり方は



佐藤 登

街路費
街路事業一般経費
神社通までを対面通行に

現在、岩見通南1丁目中央通まで二車線化の計画があるが、神社通まで二車線化すべきではないか。

経済部技監
二車線化の道路基準を満たすには用地が足りず、沿線商店街への影響が大きいため考えておりません。



手づくりの音楽



渡部正騎

観光費
地域イベント事業
安国公園ステージの補修を

安国公園で開催されている「安国野外音楽祭」は人気のあるイベントだが、ステージの経年劣化が目立つので、補修する考えはないか。

生田原総合支所産業課長
安国公園の野外ステージについて、状態を確認し、検討します。

経済部②



- 源泉施設整備事業1 億 3035 万円
・第 2 号源泉施設増設、送湯管布設等
- いこいの森遊具購入事業1017 万円
・ゴーカート、バッテリーカー購入
- マウレ・メモリアルミュージアム
観光振興補助2500 万円
・旧上武利地域体育館改修費用補助
- 特産品等開発支援事業200 万円
・遠軽の名産となる商品の開発を支援
- 道路橋りょう維持事業2 億 4017 万円
・橋りょう長寿命化設計業務委託
・西区 26 線排水整備工事
- 除排雪事業3 億 8195 万円
- 小型除雪車購入3625 万円
・白滝地域ロータリー除雪車購入
- 道路新設改良事業2 億 7167 万円
・40 号踏切工事負担金
・岩見通道路改良舗装工事
・南町 4 丁目道路改良舗装工事
・南 1 丁目中通道路改良舗装工事
・東 2 線道路防雪工事
・市街地 40 号道路道路改良舗装工事
- 公園緑地維持管理事業2188 万円
・中央公園あずまや建設工事
- 町営住宅建設事業5 億 8352 万円
・山の手団地公営住宅長寿命化改修工事
・日進団地公営住宅建設工事
・ふくろ団地公営住宅建設工事
・公営住宅解体工事（合計 3564 万円）

企業会計



水道及び下水道事業

- 水道管布設工事 9410 万円
- 安国予備水源開発 3600 万円
- 白滝浄水場建設工事 4 億 800 万円
- 遠軽下水処理センター長寿命化事業 2 億 1200 万円
- 公共下水道工事 1 億 6250 万円
- 南町ポンプ場建設工事 8200 万円



交流人口の増加を期待!



長きに渡り白滝地域の道を守ってきました

新年度予算審議

子どもの未来は？

教育部②

- 丸瀬布生涯学習館外壁改修工事・・・・・・ 1074 万円
・ 29 塔屋 30 平屋
- キララン清里和室床等改修工事・・・・・・476 万円
- 瀬戸瀬パークゴルフ場拡張工事・・・・・・5683 万円
・ 9 ホール増設（36 ホール化）
- 総合体育館移動式バスケットボール
購入事業・・・・・・931 万円
・ フルサイズ 2 組、ミニバスケット
サイズ 2 組



敷地と地形を最大限に生かす

教育部①

- 教育用 ICT 機器購入事業・・・・・・877 万円
・ 50 インチ型デジタルテレビ 28 台
- 東小学校ことばの教室改修工事・・・394 万円
- 丸瀬布小学校耐震改修工事・・1 億 2530 万円
・ 耐震改修
- 生田原中学校放送設備更新工事・・・464 万円
・ 非常用放送設備等
- 南小学校給食室空調設備設置工事・・430 万円
・ 食中毒防止、衛生環境向上
- 小学校机・椅子購入事業・・・・・・891 万円
・ 高さ調節機能付きの机及び椅子を
各 310 台
- 中学校机・椅子購入事業・・・・・・503 万円
・ 高さ調節機能付きの机及び椅子を
各 175 台



備えあれば憂いなし
※写真は遠軽中学校

予算審査特別委員会

総括質疑

総括質疑とは

予算審査特別委員会における「総括質疑」とは、平成30年度予算案を一括して質疑する方法です。本特別委員会において岩澤議員が行った総括質疑を要約して掲載します。

1 衛生費及び商工費に係るマウレ日帰り温泉施設整備関連経費について
【質】 要請内容と、それに対する町の回答は。

【答】 一般質問や職員が本委員会等で答弁したとおり、昨年8月から、本館の高級化に伴うリニューアルに向け、大規模改修することが示されました。

それに伴い、源泉の湯量調査等について要請があったところです。

その後、10月に協議し、建設予定地の提供、既存

源泉からの分湯、水道管整備について要請があり、観光振興などの観点から総合的に判断し、それらの要請に応えるよう努力すると伝えたところです。



観光振興の起爆剤となるか

【質】 今後の協議内容は、できるだけ速やかに公開すべきと考えるがどうか。

【答】 今後の協議内容につ

教育費 教育相談・不登校対策事業 制服が原因による不登校などは



佐藤 昇

他の自治体で制服が新調できず、そのことが原因で不登校になったという報道があったが、そうした調査、対策などを行う考えはないか。

教育総務課長

町内では、そのような実態がないことから、あらためての調査は行わず、日常業務の中で把握できると考えております。



手を離しても目を離すな

校費 小・中学校建設事業 小中学校グラウンド整備について



今村則康

水はけの悪い小中学校のグラウンドでは、運動会等の学校の行事に支障をきたすため、改良等の整備工事を計画して進めるべきではないか。

教育総務課長

各学校のグラウンドの、水はけの悪い状況は、認識しておりますが、解消するには、多額の費用が必要なので、今後も、毎年実施している5月連休前後で整備を行います。



水はけはどうか

社会教育費 文化財保護活用事業 松浦武四郎関連資料の展示を



岩澤武征

北海道150年の今年、貴重な歴史的・文化的遺産を埋もれさせないで、展示・公開をすべきでは。

社会教育課長

埋蔵文化財センターにおいて、北海道150年関連の企画展を行うこととしており、秋葉實氏の功績や関連資料も紹介する予定です。



その先の、道へ。北海道
Hokkaido. Expanding Horizons.

今年はメモリアル

平成30年第2回定例会 国民健康保険税、介護保険料改定！

主な内容

条例改正

平成30年3月開催の第2回定例町議会は、8日に招集され16日まで9日間の会期で開催し、冒頭、佐々木町長と河原教育長から施政執行方針の表明がありました。

審議案件の主なもの、諮問1件、表彰4件、条例制定1件、条例の一部改正9件、平成29年度一般会計などの補正予算7件、平成30年度各会計予算7件、追加議案1件が提出され審議しました。

一般質問は2人の議員からあり、町政について質しました。

また、閉会中付託した請願について議会運営委員長から報告がありました。

◆遠軽町国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険法の一部改正に伴い、都道府県が国民健康保険事業の財政運営の責任主体となることによる、所要の規定の整備並びに税率等の改定です（関連21ページ）。

◆遠軽町介護保険条例の一部改正

第7期介護保険事業計画の策定に伴う保険料の改定及び所要の規定を整備するものです（関連21ページ）。

◆遠軽町まちづくり自治基本条例の一部改正

関係法令等との整合性を図るため改正するもの

支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を規定するため、介護保険法の改正に伴い定めるものです。

と賃金差解消のため、報酬額を改定するもので、それに伴う扶助費の増額です。

○一時預かり事業補助金（子ども子育て支援）

123万円

補正予算

（民生常任委員会会期中付託、全会一致可決）

平成29年度遠軽町一般会計補正予算（第8号）における歳入は、譲渡所得等により補正するほか、

一時預かりの利用者数の増加に伴う補助金の増額です。

○安国地区道宮土地改良事業負担金

483万円

○道宮草地整備事業負担金

1310万円

国道支出金の事業完了等による補助金の確定によるものです。

国の予算補正に伴う追加配分がそれぞれあったことにより、負担金を追加補正するものです。

また、寄附金は、寄附者の御意思に添い基金に積立てするものです。

新規貸付けの増加等による追加補正です。

○商工業振興補助金

59万円

確定を見込んだものです。

新規の補助交付申請がそれぞれ2件あったため、追加補正するものです。

○企業振興促進補助金

387万円

【主な増額補正予算】
○介護給付費・訓練等給付費

3300万円

介護等に携わる方の処遇改善し、競合する産業

介護等に携わる方の処遇改善し、競合する産業

町が指定する居宅介護

町が指定する居宅介護

意見書

―国や道へ意見書5件を可決―

議員提案により意見書案が提出され、いずれも可決し関係省庁等に送付しました。

地方公務員法及び地方自治法の一部改正における新たな一般職非常勤職員の処遇改善と雇用安定に関する意見書（提出者等 稲場議員ほか4人）

医療・介護を十分に受ける財源を確保すること。

洪水回避等を目的とした流量確保のための中小河川の河道掘削の予算の確保を求める意見書（提出者等 阿部議員ほか4人）

1 制度変更について周知徹底すること。

2 財源を確保し、全会計職員を対象とすること。

1 次年度以降も、十分な予算を確保すること。

2 現在任用している職員の雇用に支障ないよう助言し、雇用安定の観点から継続的検討すること。

3 高齢者、障がい者等の意見を広聴し、広報活動等に努めること。

2 河川対策箇所の拡大等を検討し、国直轄河川も必要な対策を行うこと。

3 総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣ほか

4 改正内容の周知を行うこと。

3 中小河川の河道掘削は、恒久的な制度となるよう検討すること。

（提出先）内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣ほか

（提出先）内閣総理大臣、国土交通大臣

（提出先）内閣総理大臣、国土交通大臣

将来にわたり安全・安心な医療制度の提供を求める意見書（提出者等 前島議員ほか7人）

所有者不明の土地利用を求める意見書（提出者等

所有者不明の土地利用を求める意見書（提出者等



表彰

遠軽町表彰条例により、次の方を表彰することについて、原案のとおり可決しました。

◎社会功労（公共のため30万円以上の寄附をした個人）

・神奈川県横浜市北区 吉田 比呂樹 様（社会福祉協議会運営資金）

・東京都渋谷区 井門 義博 様（森林公園いこいの森鉄道車両維持資金）

・遠軽町丸瀬布 矢久保 正信 様（堆雪場）※土地の寄附

・遠軽町丸瀬布 菅野 組（人材育成資金）

人事

◆人権擁護委員の推薦

平成30年6月30日をもって任期満了となる委員として

岩田 ふじ子 氏（西町）

中村 修一 氏（大通北）

山本 美栄子 氏（丸瀬布）

工藤 敏広 氏（丸瀬布）

の推薦に同意しました。

の推薦に同意しました。

の推薦に同意しました。

ただ 町政を質す!!

問 マウレ山荘関連施設整備についての私の質問は、

- ・やまびこ温泉をどうするの。
- ・お湯は大丈夫か。
- ・町や町民にとってメリットは。

という素朴な疑問です。さて、3月3日の新聞報道では、北海道空港㈱のグループ会社が運営する丸瀬布温泉マウレ山荘が大規模改修に合わせて行う日帰り温泉施設の新設を支援するため、上武利地区第2号源泉施設整備として1億3千万円を盛り込んだ」とありました。

委員会の資料には、このほかに温泉棟建設予定地の購入、マウレ・ミュージアムのリニューアル、専用水道施設などを加えおおよそ2億円が予定されています。そこで次の点について伺います。

1 この事業は、いつ、どのように計画されたものなのか。

2 「いこいの森」を含む、この地域全体の町としての将来構想をどのように考えているのか。

3 町の貴重な施設である「やまびこ温泉」への影響調査を実施したのかどうか。どのような影響があると考えているのか。

町長 昨年8月にマウレ山荘のリニューアルが文書で示され、町に源泉の湯量調査等の要請があり、10月に日帰り入浴施設について説明を受けました。富裕層を含む多様な観光客の確保に向け、山荘本館の高級化を図るためにリニューアルし、今後は宿泊者専用の施設となるそうです。

これまでの日帰り入浴客は、新しい施設を利用することが見込まれ、町としては、観光振興などの観点から総合的に判断しました。

旭川・紋別自動車道の瀬戸瀬ICが開通して、道の駅等へ観光入込みが大幅に激減している状況で、民間の活力も含めて、いこいの森を中心とした上武利地区の観光地域づくりを進め交流人口の増加を図りたい考えです。

新しい「日帰り温泉」が建設されたとしても特に大きな影響はないものと考えています。

新しい温泉施設の相乗効果を発揮できるよう、民間業者と連携して多くの観光客を誘致できるよう努めます。

再問 町の貴重な財産であるやまびこ温泉とマウレ山荘が作る日帰り温泉は競合して、やまびこ温泉はやっていけなくなるのではないかと、町の施設があるのに、民間業者の同じような施設のために町のお金を使うのはどうか。それなら「やまびこ温泉」にお金をかけてリニューアルすべきではないか。

町長 観光産業は、裾野の広い産業と言われている、雇用、観光客による消費の拡大、固定資産税などの相乗効果があり、地域の交流人口が増え、定住にもつながる可能性があります。

民間の力を借りながら、遠軽観光、遠軽の奥座敷である武利地区の振興を図っていきます。



一般質問

岩澤 武征 議員



問 新しい温泉施設で 「やまびこ温泉」はよりなる 相乗効果を発揮できるよう 官民の連係で

泉はやっていけなくなるのではないかと、町の施設があるのに、民間業者の同じような施設のために町のお金を使うのはどうか。それなら「やまびこ温泉」にお金をかけてリニューアルすべきではないか。

ただ 町政を質す!!

平成 30 年第2回町議会（定例会） 一般質問

今定例会では2人の議員が登壇し、多岐に渡り議論が展開されました。
※一部要約して記載

問 高速道路が瀬戸瀬まで延伸し、札幌方面から多くの観光客が期待されるだけでなく、道内空港の民営化が予定され、インバウンド需要の取り込みが期待されるため、町内看板に関して次の4点について伺う。

① 平成31年12月にプレオープンが予定されている「遠軽IC道の駅」と平成33年にオープン予定の「（仮称）えんがる町民センター」の魅力を発信するための看板を設置する考えは。

② 生田原水穂と生田原清里にある「きのこの里」の看板など、町内の古く

なった看板を修正する考えは。

③ 「かぜる安国」などの国道に接していない集会施設や活動促進施設に対して、誘導看板を設置する考えは。

④ 平成27年度から町内に宿泊する外国人客が急増しているが、観光看板を多言語化する考えは。

と建設時期も含めた案内看板設置の協議を行っており、（仮称）えんがる町民センターへに関しても、オープン時期にあわせて整備を検討していきたいと考えています。

② 看板の改修に多額の費用が掛かることと、旭川・紋別自動車道の遠軽ICの完成も控えていることから、改修時期を検討してきました。

「道の駅」のオープンも具体化したことから、活用を検討します。

③ 公共施設については、町民からの要望等により、案内看板の設置を行ってきました。今後にも必要に

応じ案内看板を設置したいと考えています。

④ 現在、多言語化している看板については、太陽の丘えんがる公園「虹のひろば」の入り口と、丸大道路からの入り口、豊里のT字路付近の3か所、英語、中国語、韓国語で歓迎と名称の表記を行っているほか、町内「道の駅」などに設置している観光案内板及びジオパーク関連の看板にも同様の表記を行っています。

外国人宿泊者数が順調に伸びていることから、遠軽町を訪れた外国人の方々に満足していただき、リピーターとして来てい

ただくことが大切なので、観光看板の多言語化による環境整備を図ることは、必要と考えています。

看板全てを一度に多言語化するには膨大な費用がかかることから、観光看板の改修等に合わせ補助金等の活用も含めて検討します。

再問 定住人口を増やす仕組みを作るのは長期的検討が必要。そこで交流人口を増やすことで将来的に定住に結びつけるという事が必要と考える。そのため、白滝地域に多い犬ぞり、カヌー、乗馬などのリピーター率の高い体験型コンテンツを看板を通じて発信する考えは。

町長 「交流から定住へ」と考えています。人口減少を抑えるため、企業誘致などによる経済波及効果が重要です。看板の検討は同感ですが、設置は景観の面から必要最小限にしていきたい考えです。

一般質問

渡部 正騎 議員



問 魅力ある看板が必要では ① 情報の古い看板はいつ修繕するのか ② 観光看板を多言語化する考えは ③ 既設看板を活用し設置を検討したい ④ 費用が多くかかるので時期を検討したい ⑤ 補助金等の活用も含め検討したい

ただくことが大切なので、観光看板の多言語化による環境整備を図ることは、必要と考えています。

看板全てを一度に多言語化するには膨大な費用がかかることから、観光看板の改修等に合わせ補助金等の活用も含めて検討します。

各常任委員会で審議した主な項目について掲載しています。

民生

レポート 1月～3月

常任委員会

国民健康保険制度の改正
平成30年4月から国民健康保険制度が改正。「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」が成立し、国民健康保険制度が改正。国民健康保険の運営はこれまで町が、平成30年度からは北海道が運営責任主体となり、財政の安定化を目指す。今後国民健康保険制度を維持していくために北海道が市町村の被保険者数や所得水準に応じた納付金や交付金を管理し、財政の安定化を目指すとした、構造的な改正。モデル世帯の試算は次のとおり。

帯	現行	改定
①給与収入197万円(所得120万円)の3人世帯	17万5900円	22万3500円
②年金収入240万円(所得120万円)の2人世帯	12万8300円	14万8100円



人生をいきいきと暮らすには

町民生活への影響は 国民健康保険制度及び 介護保険制度の改正

介護保険制度の改正
第7期介護保険計画の策定に伴い介護保険料を改定。平成30年4月1日から施行。

以下、抽出した各階層における保険料の増額分を掲載(表示は年額)。

世帯全員非課税で、生活保護・老齢福祉年金の方、所得と課税年金額合計80万円未満の場合、4400円の増額。

所得と課税年金額合計120万円以下の場合、5900円の増額。

本人課税で、本人課税所得が120万円以上、200万円未満の場合、12500円増額となる。

現行制度下ではオホーツク振興局管内で下から2番目の低い保険料となっているが、今回の改定により若干の変動があるものと推察。

この案件のほかに委員会を6回開催、案件31件について審議しました。

総務・文教

レポート 1月～3月

常任委員会



公共施設のランニングコスト削減に期待！

電力の自由化とは 町所有公共施設に供給する 電力供給会社を選択し、 経費節減を図る

家庭や商店向けの電気は、これまで各地域の電力会社のみが販売しており、電気をどの事業者から調達するかを選択することはできなかった。

平成28年4月から、全面自由化され、家庭や商店を含む全ての消費者が、電力会社や料金メニューを自由に選択が可能に。

メリットはあるのか？

電力調達を入札により競争性を持たせることで電力料金が大幅に低減されるが見込まれる。

実際の運用状況によるが、経費節減による財政効果は十分期待できる。

停電などの不安要素はないのか。

新電力導入に係る「戻り需要」等のリスクがなくなったことを受け電力調達を実施。

仮に新電力会社が倒産して電力の供給が行えなくなった場合には、地域の電力会社がバックアップする。

遠軽町まちづくり自治基本条例で、4年を超えない期間ごとに条例の見直しを行うこととしており、前回の第1次見直しが行われた。本年委員会を開催して見直しに関する具申をまとめた。

条例第8条第2項の「町民は」を「町民は、法令等に定めるところにより」に改める。

改正する理由は、前の条で、町民の定義を「町内で働く人、学ぶ人」も含めているが、本条で定める町民の権利についての要件と、前条文との整合性を持たせるため改正。

この案件のほかに、委員会を6回開催、案件33件について審議しました。

遠軽町まちづくり自治基本条例の一部改正

各常任委員会で審議した主な項目について掲載しています。

レポート 1月～3月

経済 常任委員会

経緯と工事の概要について

遠軽町町営住宅長寿命化計画に基づき、社会資本整備総合交付金を活用して改修。

長寿命化に關しての大規模な改修は初めて。

今回の住宅は昭和57年建設で35年が経過し、公営住宅法おける耐用年数70年の半分を経過。

外装及び結露等による内装、設備等の劣化などにより住生活へ多大な影響を及ぼしていたが、長寿命化改修を1棟当たり1億6千万円かけ（2棟改修）解消し、より長く使用することが可能になった。

【主な改修内容】

- 屋根、外壁、建具等改修及び断熱の強化
- 間取り変更（3LDK ↓2LDK）
- 集合煙突を撤去しFF式へ（FF式灯油ストーブは入居者設置）
- 給湯をガス給湯器へ
- 台所のガスコンロ（入

居者設置）※クッキン
グヒーターにも対応
○トイレを暖房便座に
○浴室をユニットバスへ

○配管の耐久性を向上
この案件のほかに委員会を4回開催、案件37件について審議しました。

公営住宅だって リノベーション 生まれ変わった山の手団地



請願審査報告

表決の結果、不採択

平成29年第8回定例会で議会運営委員会に付託された請願を、閉会中に審査した結果の報告が高橋委員長からありました。

○請願名

「議員の情報報告システム」の確立を求める請願



岩澤武征議員

【請願に賛成】岩澤武征
実現可能なことから実施すべき、ということを確認したことは、議会改革の歩みを一歩前進させたものと考えます。

審査過程では、採択すべき方向であったが、陸上自衛隊遠軽駐屯地存置期成会が任意団体で、議会の権限に属さない事項が含まれて

いるため、不採択にすべきものとなったことは驚いております。
形式上、任意団体となつていますが、執行方針に掲げられ、町長が会長の官民一体の団体であり、ただの任意団体とは違います。
また、議会の代表として議長が副会長に就任し、事務局が役場内にあり、290万円の負担金を町予算から支出している期成会を「議会の権限外」とは無理があります。
本請願の採択をお願いし賛成討論とします。

「町民にわかる議会運営」を求める町民有志の会



秋元直樹議員

【請願に反対】秋元直樹

議員が議会以外の審議会、組合、団体等の委員に就任した場合、会議等の情報共有を図り、意見構築のためのシステムを確立することを請願する。
【委員会の審議結果】
不採択とすべきものに決定

議員が議会全体に審議会等の情報を報告することに対しては、情報共有や意見構築の観点から、その願意についての重要性を理解するところとす。遠軽地区広域組合議会及び遠軽町都市計画審議会については、議会録等の資料を事務局に備え閲覧可能にするなどし、議員間の情報共有に取り組むべきと私も考えます。

討論

しかし、自衛隊存置期成会については、任意団体であるため、請願の一部に議会の権限が及ばないものがある以上、修正、一部及び趣旨採択、といった取り扱いはしていません。本請願について反対します。
しかしながら、本件審議での議論構築の過程で、情報共有の重要性を再認識させていただきました。
議会将を町民にわかりやすく、より良くして欲しい、という想いについて、しっかりと受け止め今後の議会活動に反映していきたいと思ひます。

平成30年 第1回臨時会

平成30年第1回遠軽町議会（臨時会）は1月30日に開かれ、議決した内容については、次のとおりです。

主な内容

工事請負変更契約

- ①契約事業者 渡辺・山口特定建設工事共同企業体
- ②契約額
・変更前2億1708万円
・変更後2億1628万円
- ③予定工期 平成29年5月29日～平成30年3月16日

コンクリート類の現場再生利用及び処分運搬費



このほかの委員会の開催状況

■議会運営委員会 6回開催

○主な審議項目

- ・請願「議員の情報報告システム」の確立を求める請願書（このほか4回）
- ・平成30年第1回議会臨時会
- ・予算審査特別委員会
- ・平成30年第2回議会定例会
- ・陳情等の取扱い結果
- ・平成30年第2回議会定例会 追加議案

■会派代表者会議 1回開催

- ・ブラジル・バストス市記念式典等

■常任委員長会議 1回開催

- ・平成30年度予算審査特別委員会の設置

■広報特別委員会 3回開催

- ・議会だよりの編集

の増減、数量の確定による設計変更に伴う契約の変更です。

補正予算

◆平成29年度遠軽町一般会計補正予算（第7号）
歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ627万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ161億679万円としました。

（歳出）

- 道路橋りょう維持事業 627万円
- ・備品購入費等（車両購入）道路パトロール車の購入に係る経費です。

仕事を通じ仲間づくりを

えんがある話 (まちの声)

○生田原地域在住

(二社) 遠軽町シルバー
人材センター

○吉田 弘美さん

吉田さんは、生田原町で生まれ育ち、高校を卒業後も地元で働いていました。

その後、一時北見市に転居しましたが、平成12年に地元に戻り、現在に至ることです。

この職場に入ったきっかけと良かったと思うことは、

私が、生田原の福祉施設で働いていたときに、



人と話すのが大好きです

シルバー人材センターが事務員を求めていることを知り、早速、応募し採用していただいて、早いもので、7年が経ちました。

事務は元々やってきた仕事であり、持っている資格と、これまでの経験も生かせるということだと思います。

そして、福利厚生面もしっかりしていますので、働きやすい職場です。

また、私は人の話をお聞きするのが好きなので、シルバー人材センターの会員から、その豊富な人生経験など、お話をすることがとても楽しく、この職場に入ってから本当に良かったと思います。

具体的な仕事内容を教えてください。

庭木の剪定、草刈り、草取り、芝刈り、除雪、

菜園の畑起こし等受託業務の受付や、請求書の作成等、いわゆる経理事務全般です。

また、集金した時、お客様から、「仕事の報酬が安くて助かった。」「頼んだ仕事を希望通りにしてくれた。」など、私に對し、感謝のお言葉をいただきます。

私がその仕事をしたわけではないので、お客様の方の感謝の気持ちや、担当した会員に伝えるという伝書鳩役をしています。

この職場から町民の皆さんにお願いしたいことはありますか。

「会員さん大募集！」ということです。

会員は、60歳以上で、農作業、剪定、草刈り、筆文字、除雪などができる方はもちろんのこと、特殊技術を持っていない方でも全く問題ありませんので、まずはご連絡ください。

会員は常時募集していますので、興味のある方、少し余暇のある方、お仕事のできる方、お問い合わせください。電話を掛けたときは、女性が出たら、それは私です、お気軽にどうぞ！

また、当センターは、厚生事業として、懇親会、お花見、観楓会、ビンゴ大会、パークゴルフ大会などを開催して、会員相互の交流を深めています。

仕事をすることも大切な目的ですが、「交流」という、もう一つの重要な要素もあり、それを楽しみにしている会員も多々います。

町や議会に對しての希望はありますか。

一つ目は、まちなからコスモス園へのアクセスについて検討して欲しいです。

友達から聞いたのですが、観光で遠軽駅に着いたとき、「コスモス園へ行く交通手段は。」の質問に、「歩き」か「ハイヤー」と答え、結局その方は歩いてコスモス園へ向かったというのでしたので、連絡便があると良いなと思っています。

二つ目は、気軽な婚活の機会があればいいなと思います。

出合いの場所がないという話を聞いています。イベントもありますが、参加するのに勇気が必要なので、仕事帰りにふらっと寄れる機会があればいいですね。

(追記)取材中も、お客様まで対応に忙しくしていました。

編集後記

春は出会いと別れが交錯する季節です。

卒業、入学、進学、就職、転職などがいっぱい詰め込まれた季節であり、家族との別れ、仲間との別れ、それに対して新たに開いた世界での出会い。

表紙を飾る生田原保育所に今年度入所した新しいな冒険者は、親御さんや、多くの関係者が祝福するなか、社会生活の第一歩を踏み出しました。

このお子さんは、これから的人生でどのような別れと、出合いを繰り返して、そして成長していくのでしょうか。

当委員会も歩み始めたばかりです、皆さんの意見をいただき成長していきたいと考えています。

広報特別委員会

委員長 秋元 直樹

副委員長 山本 悟

委員 佐藤 登

委員 渡部 正騎